

独立自尊の社会・世界に
貢献する人財を育成する



株式会社ナガセ

2026年3月期第3四半期 決算説明資料

2026年1月28日

株式会社 **ナガセ** 一人財育成企業

東進ハイスクール
東進衛星予備校
早稲田塾

でてこい。未来のリーダーたち。
四谷大塚 
 木村塾

 イマフスイングスクール
 イマフスホッパースクール
 イマフスホッパースクール
東進ビジネススクール
 TOSHIN
DIGITAL
UNIVERSITY

目次

1

企業理念・事業概観

P. 2

2

業績振り返り

P. 7

3

Appendix.

P. 14

1. 企業理念・事業概観

株式会社 **ナガセ** 一人財育成企業

東進ハイスクール
東進衛星予備校

早稲田塾

でてこい。未来のリーダーたち。
四谷大塚

木村塾

イマズスイミングスクール
イマズスポーツスクール
イマズスポーツアカデミー

東進ビジネススクール

TD TOSHIN
DIGITAL
UNIVERSITY

企業理念・事業概観

教育理念「独立自尊の社会・世界に貢献する人財を育成する」

幼小中高大社一貫の体系で「心・知・体」の総合的な教育を展開しています

生徒数 約**43**万人

全国3,000拠点
民間最大の教育機関



でてこい。未来のリーダーたち。

四谷大塚

でてこい。未来のリーダーたち。
四谷大塚 NET



中学受験
小学生 約3.2万人

大学受験高校生 約12万人

高校生

大学生

社会人

フロンティアサロン
財団【永瀬賞】

東進こども英語塾



幼児

小学生

中学生



東進オンライン学校

24年12月グループ化



スポーツ事業(イトマン3社) 約15万人



大学生～社会人約7.2万人

AIリーダー研修
語学・ビジネススキル研修
東進ビジネススクール



ほんだ ともる
本多灯選手
2021年東京五輪
銀メダル



むらさき たつや
村佐達也選手
世界水泳選手権
銅メダル(200m自由形)



いりえ りょうすけ
入江陵介
2012年ロンドン五輪
銀メダル



おおはし ゆい
大橋悠依
2021年東京五輪
金メダル二冠

※2024年4月現役引退
現・イトマン特別コーチ

※2024年10月現役引退
現・イトマン特別コーチ

ナガセグループが大切にしていること

教育理念

「独立自尊の社会・世界に貢献する人財を育成する」



自分も勝って周りの仲間も勝たせる

預かった生徒を100%大巾に伸ばす
学力的にも人間的にも大巾に伸ばす

セグメント別の売上構成比

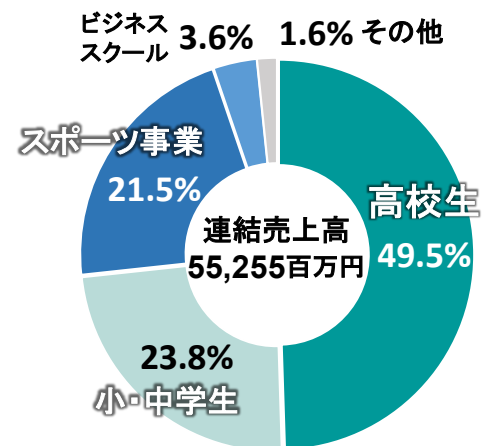
1 高校生 **東進ハイスクール** **東進衛星予備校**  **早稲田塾**

2 小・中学生 でてこい、未来のリーダーたち。 **四谷大塚**  **東進中学NET**  **木村塾**

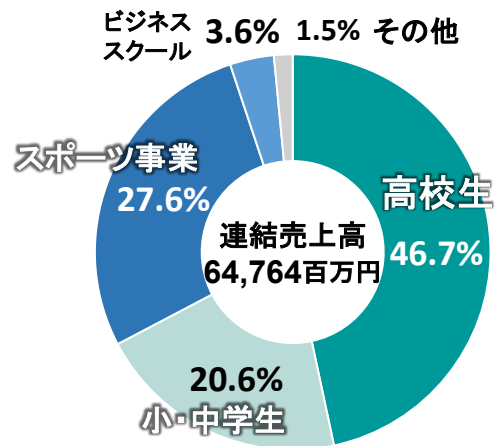
3 スポーツ事業  **イマンスイミングスクール**
 **イマンスポーツスクール**
 **イマンスポーツウェルネス**

4 ビジネススクール (AI・DX領域) **東進ビジネススクール** 

<2025年3月期(実績)>



<2026年3月期(計画)>



人財育成への取組

サイエンスセミナー(フロンティアサロン) 日本の未来を拓く若手研究者の方から高校生へのメッセージ

ナガセでは、毎年「将来のノーベル賞候補」を発掘することを目指し、人類の未来への貢献につながる研究に取り組む若き研究者にフロンティアサロン永瀬賞を贈っています。最優秀賞には3,000万円、特別賞には1,500万円が副賞として受賞者個人に授与されます。毎年9月には受賞者が高校生に対して特別講義を行う「サイエンスセミナー」を開催し、1,000名以上の高校生が参加します。講義は後日、全国の東進にも映像配信し、日本と世界の将来を担う高校生が最先端の科学に触れる機会となっています。

「フロンティアサロン財団」は日本の未来を拓く若手研究者を支援するため、株式会社ナガセが出資、立ち上げを行い、2010年に設立されました。若手研究者による講演を定期開催し、毎年、永瀬賞受賞者を選出しています。



第15回 フロンティアサロン永瀬賞 最優秀賞

東京大学 理学系研究科化学専攻 化学科 教授
楊井 伸浩 先生

講義名「量子の時代における化学者の挑戦」

トップリーダーと学ぶワークショップ 功成り名を遂げた方から高校生へのメッセージ

25年4月実施

やまな しょうえい
山名 昌衛 先生

コニカミノルタ株式会社 前社長・会長
売上高1兆円超・世界比率80%を超える
世界に挑戦する グローバル企業



23年6月実施

さかぐち しもん
坂口 志文 先生

京都大学名誉教授 大阪大学特任教授
免疫反応を抑える細胞を発見
2025年ノーベル生理学・医学賞を受賞



未来発見講座 創業チャレンジをされている方から小学生・中学生・高校生へのメッセージ

25年3月配信

とくしげ とおる
徳重 徹 先生

テラドローン(株)・テラモーターズ(株) 代表取締役社長
「グローバルメガベンチャー創出への奮闘」
ドローン・電気自動車(EV)の技術で日本の生活を変える



24年11月配信

おがわ りょう
小川 嶺 先生

株式会社タイミー 代表取締役社長
働き手が「バイトをしたい時間」と企業の
「働いてほしい時間」をマッチングするサービスを提供



東進AIスクール 【2025年4月 開講】

2025年4月、東進卒業生限定で「東進AIスクール」を開講。これからの時代に必須となるデータサイエンスやAIの知識・スキル、データを活用した市場分析やビジネス戦略立案等、“社会で通用する実践力”を大学3年生の秋までに養成することを目指します。授業は会場での「ライブ形式」および東進学力POSでの「オンライン形式」の併用で、全国どこからでも参加可能です。



2. 業績振り返り

株式会社 **ナガセ** 一人財育成企業

東進ハイスクール
東進衛星予備校

早稲田塾

でてこい。未来のリーダーたち。
四谷大塚

木村塾

イマンスイミングスクール
イマンスポーツスクール
イマンスポーツアカデミー

東進ビジネススクール

TD TOSHIN
DIGITAL
UNIVERSITY

2026年3月期第3四半期の連結業績概況

★：過去最高

(単位:百万円)	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
2026年3月期3Q (当期)	★ 47,725		4,904		★ 4,854		3,288	
2025年3月期3Q (前期)	39,487		3,819		3,018		1,658	
前年比 (%)	+8,237	20.9%	+1,085	28.4%	+1,836	60.8%	+1,629	98.2%

- 売上高は、前年比+8,237百万円(20.9%増)となり、3Qの過去最高実績を更新しました。
イトマンスポーツウェルネスの加入効果に加え、高校生部門の在籍数増加による増収が寄与しました。
 - ①スポーツ事業部門の増収 +5,855百万円(イトマンスポーツウェルネス加入効果+5,510百万円、既存2社の増収)
 - ②高校生部門の増収 +2,310百万円(在籍生徒数増)
- 経費面では、イトマンスポーツウェルネスの加入による増加に加え、賃金ベースアップに伴う人件費増加などがあり、+7,152百万円(20.1%増)となっております。上記増加要因を除いた経常経費については、費用対効果の検証を通じた経費コントロールにより、概ね前年並みの水準に抑制しております。
- 利益面では、主に高校生部門の増収増益により、営業利益4,904百万円(前年比+1,085百万円/四半期別内訳: 1Q +320M 2Q +454M 3Q +309M)と、引き続き大巾な増益となりました。なお、昨年度2Qに、一過性の費用として、持分法適用関連会社に係る投資損失659Mを計上していた影響により、経常利益は前年比+1,836M、四半期純利益は前年比+1,629Mとなり、3Q時点の経常利益4,854百万円は当社史上最高となりました。

2026年3月期第3四半期の連結業績概況(セグメント別業績)

(単位:百万円)	2025年3月期3Q		2026年3月期3Q		対前年比(増減)	対前年比(%)
	実績	構成比(%)	実績	構成比(%)		
売上高	39,487	100.0%	47,725	100.0%	8,237	120.9%
高校生	20,638	52.3%	22,949	48.1%	2,310	111.2%
小・中学生	9,565	24.2%	9,766	20.5%	200	102.1%
スポーツ事業	7,633	19.3%	13,489	28.3%	5,855	176.7%
ビジネススクール	1,000	2.5%	897	1.9%	△103	89.7%
その他	1,526	3.9%	1,672	3.5%	145	109.6%
連結調整※	△877	-	△1,048	-	-	-
	実績	利益率(%)	実績	利益率(%)	対前年比(増減)	対前年比(%)
営業利益	3,819	9.7%	4,904	10.3%	1,085	128.4%
高校生	3,950	19.1%	5,284	23.0%	1,333	133.8%
小・中学生	1,830	19.1%	1,700	17.4%	△130	92.9%
スポーツ事業	497	6.5%	591	4.4%	93	118.7%
ビジネススクール	54	5.5%	△179	-%	△234	-%
その他	270	17.8%	336	20.1%	65	124.4%
連結調整※	△2,785	-	△2,828	-	-	-
経常利益	3,018	7.6%	4,854	10.2%	1,836	160.8%
四半期純利益	1,658	4.2%	3,288	6.9%	1,629	198.2%

※ 連結調整額にはセグメント間取引消去額、各報告セグメントに配分していない全社費用を含む

2026年3月期3Q 売上高変動要因

- 高校生部門
 - 期中の在籍生徒数が前年を上回って推移したことを主因として、前年比**11.2%増**となった。
- 小・中学生部門
 - ヒューマレッジ(木村塾等)が前年比5.4%増と好調に推移、前年比微増となった四谷大塚と併せ、部門全体として前年比**2.1%増**となった。
- スポーツ事業部門
 - イトマンスポーツウェルネスの加入(+5,510百万円)に加え、学校受託などの販路拡大により、全体として前年比**76.7%増**となった。
- ビジネススクール部門
 - DX・IT教育分野において、新規受注の開拓が着実に推移したものの、昨年上期に大口受注があった影響により、前年比**10.3%減**となった。

2026年3月期3Q 利益変動要因

- 主な増益要因
 - － 高校生部門(売上増) 1,333百万円
- 主な減益要因
 - － ビジネススクール部門 △234百万円
(受注時期変動による売上減、システム切替に伴う経費増)
- その他増益要因
 - － 投資損失(営業外費用) △659百万円
 - － 移転補償金(特別利益) +244百万円
- 全体では、前年比で
営業利益**1,085百万円増**、経常利益**1,836百万円増**
四半期純利益**1,629百万円増** となった。

2026年3月期の連結業績予想(期初開示から変更なし)

2026年3月期 (予想)	売上高 史上最高 647.6億円	営業利益 史上最高 65.2億円	経常利益 史上最高 63.7億円
(過去最高値)	552.5億円(50期)	65.1億円(41期)	59.2億円(41期)

(単位:百万円)	2025年3月期		2026年3月期(予想)		対前年比(増減)	対前年比(%)
	実績	構成比(%)	計画	構成比(%)		
売上高	55,255	100.0%	64,764	100.0%	9,508	117.2%
高校生	27,356	49.5%	30,215	46.7%	2,858	110.4%
小・中学生	13,143	23.8%	13,371	20.6%	227	101.7%
スポーツ事業	11,866	21.5%	17,863	27.6%	5,996	150.5%
ビジネススクール	1,985	3.6%	2,330	3.6%	344	117.3%
その他	2,091	3.8%	2,174	3.4%	82	104.0%
連結調整※1	△1,188	-	△1,188	-	-	-
	実績	利益率(%)	計画	利益率(%)	対前年比(増減)	対前年比(%)
営業利益	4,864	8.8%	6,526	10.1%	1,661	134.1%
経常利益	3,879	7.0%	6,373	9.8%	2,493	164.3%
当期純利益	1,956	3.5%	3,815	5.9%	1,858	195.0%

2026年3月期 売上高計画要因

- 高校生部門
 - 前期末の在籍生徒数増加(約4%)と4月からの値上げ(約7%)を勘案し、前年比**10.4%増**とした。
- 小・中学生部門
 - ヒューマレッジの生徒数増加に対して、四谷大塚(直営校)の生徒在籍数減少を勘案し、前年同水準とした。
- スポーツ事業部門
 - イトマンスポーツウェルネスの加入効果による増収(4-12月分、+56億円)と、学校受託校数増加や提携幼稚園からの会員数増加などによる増収効果を反映し、前年比**50.5%増**とした。
- ビジネススクール部門
 - 大学向け入学前教育、企業向け語学研修の既存分野に加え、DX・IT教育の需要増を捉えた大学・企業向けのDX関連研修提供増を見込み、前年比**17.3%増**とした。

2026年3月期利益計画要因

- 営業利益
 - 各部門の増収効果と既存経費(連結会社増加影響を除いた経費)のコントロール(前年比+4.8%)することにより、前年比**34.1%増**とし、**当社グループ過去最高実績**を達成する計画とした。
- 当期純利益
 - 2025年3月期の特殊減益要因がなくなることや、会社別の営業利益、経常利益を元に税金費用を見積もり、前年比**95.0%増**とした。

※1 連結調整額にはセグメント間取引消去額を含む

株主還元

- 当社は、事業の成長また経営基盤強化など、事業展開を進めるうえで必要な内部留保を確保し、財務の健全性を維持するとともに、業績に応じた株主への利益還元を行うことを利益配分の方針としております。

	2015年 3月	2016年 3月	2017年 3月	2018年 3月	2019年 3月	2020年 3月	2021年 3月	2022年 3月	2023年 3月	株式分割 1株↓3株	2024年 3月	2025年 3月	2026年3月 (予想)
配当 (円)	100	130	130	130	130	130	130	200	300		100	100	150 (普通配当100円) (記念配当50円)
配当性向 (%)	44.3%	35.8%	45.1%	44.2%	113.4%	39.1%	47.0%	51.0%	65.8%		101.2%	134.5%	103.5%

当社は、2026年5月をもちまして創立50周年を迎えます。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位の長年にわたるご支援、ご厚情の賜物と心より感謝申し上げます。

つきましては、株主の皆様のご支援に感謝の意を表するため、2026年3月31日を基準日とする期末配当金につきまして、1株あたり50円の記念配当を実施させていただくことといたしました。

これにより2026年3月期の期末配当は、1株あたり150円(普通配当100円、記念配当50円)となる予定であります。

50周年を迎えるにあたって

ナガセグループは2026年5月に創立50周年を迎えます。
更なる成長のため、新たな挑戦に取り組みます。

夢・志の育成



自分も勝って周りの仲間も勝たせる
人財の育成



あらゆる事業領域でのAIの徹底活用



一人一人の状況に個別対応できる
コンテンツやサービスの提供へ進化

独立自尊の社会・世界に貢献する人財を育成する

小学生～シニアまで「心・知・体」の総合的な教育を通じて
日本を元気ではつらつとした若々しい国家にする

お問い合わせ先

常務取締役 総務本部長 内海 昌男

TEL: 0422-45-7011

WEBサイト: <https://www.toshin.com/nagase/>

本資料における留意点について

本資料は、当社の事業、業績等に関する一般的な情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券に対する投資の勧誘を目的としたものではありません。

本資料には、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいた当社独自の業績予測や将来の見通しが含まれており、当社はその正確性や完全性を保証または約束するものではありません。

判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等が計画と異なること、計画が予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。

Appendix.

株式会社 **ナガセ** 一人財育成企業

東進ハイスクール
東進衛星予備校

早稲田塾

でてこい。未来のリーダーたち。
四谷大塚

木村塾

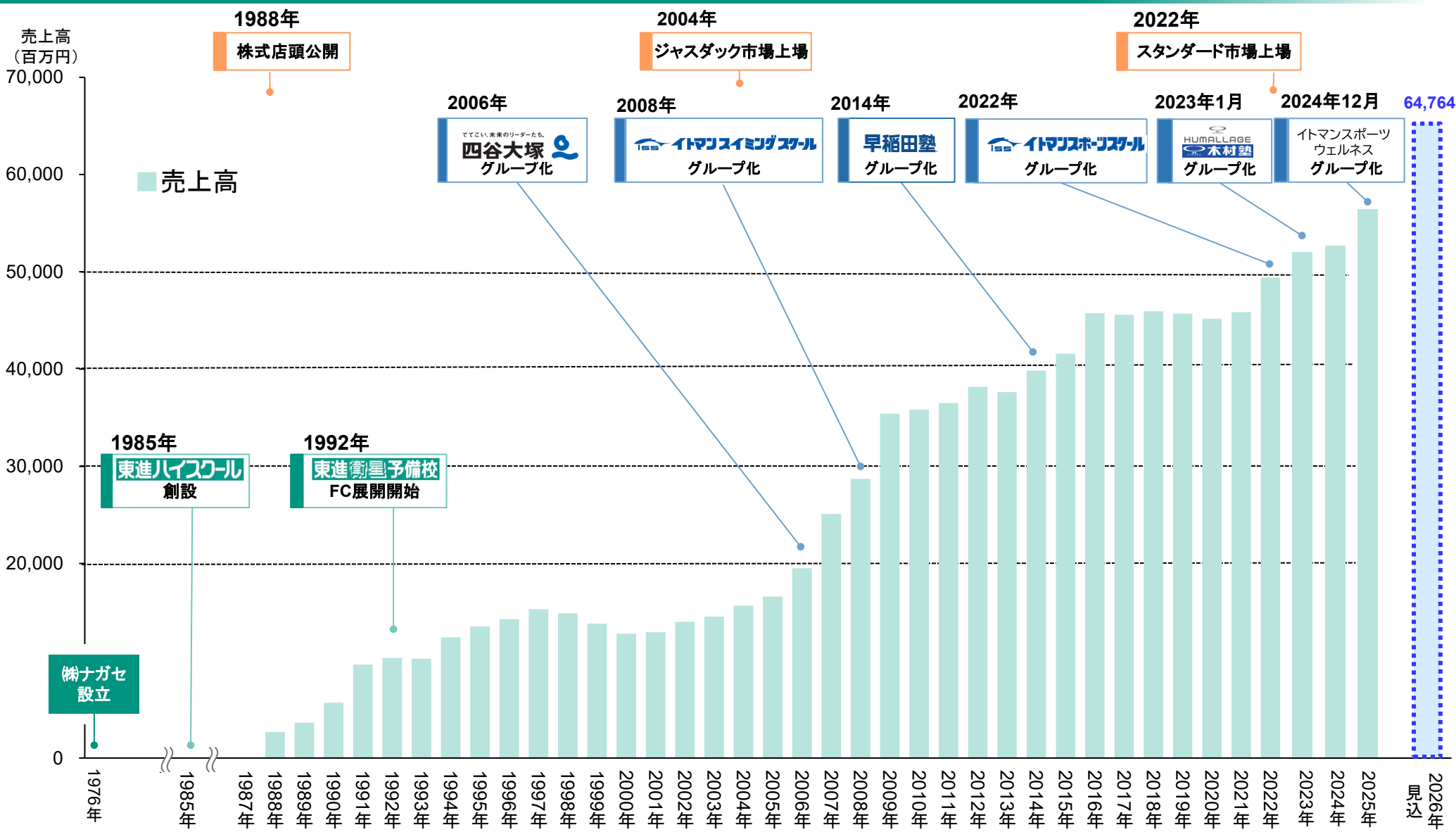
イマンスイミングスクール
イマンスポーツスクール
イマンスポーツヘルス

東進ビジネススクール

TD TOSHIN
DIGITAL
UNIVERSITY

ナガセ成長の軌跡

2026年5月（株）ナガセ設立50周年



※ 財務数値は各年3月期の数値を示す

2022年3月期~2026年3月期第2四半期(中間期)

四半期連結決算業績概況

- 当社の事業は、受験や進級・進学シーズンを節目に、季節性を有します。
- 新学年の開始時期である第1四半期は費用が先行し赤字となるケースも多く、その後第2四半期以降、特に生徒数がピークを迎える第3四半期・第4四半期に売上・利益ともに増加するという季節的な変動があります。

★ : 過去最高

	2022年3月期							2023年3月期						
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期
売上高	9,996	12,131	22,128	13,715	13,561	27,277	49,406	11,065	13,133	24,198	14,343	13,812	28,156	52,354
営業利益	114	1,539	1,653	2,339	1,597	3,936	5,590	★ 400	2,045	★ 2,445	2,544	380	2,924	5,369
経常利益	91	1,385	1,477	2,253	1,423	3,676	5,153	★ 399	1,897	★ 2,297	2,439	335	2,774	5,071
四半期純利益	76	951	1,028	1,558	854	2,412	3,440	★ 937	1,315	★ 2,253	1,629	117	1,746	★ 4,000

	2024年3月期							2025年3月期							2026年3月期			
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期	1Q	2Q	上期	3Q
売上高	11,691	13,706	25,397	14,184	13,405	27,589	52,986	11,145	13,831	24,977	14,510	15,768	30,278	★ 55,255	★ 13,718	★ 16,736	★ 30,455	★ 17,270
営業利益	△169	1,599	1,430	2,317	790	3,107	4,538	△291	1,796	1,505	2,313	1,045	3,359	4,864	29	★ 2,250	2,280	2,623
経常利益	△138	1,468	1,330	2,283	709	2,992	4,323	△314	985	670	2,348	860	3,208	3,879	87	★ 2,154	2,241	2,612
四半期純利益	△150	847	696	1,463	442	1,905	2,602	△253	368	114	1,544	298	1,842	1,956	140	★ 1,404	1,544	1,743